

平成27年度 鳴滝総合支援学校 後期学校評価アンケート集計結果

平成28年3月

	教職員	回答率 91%				保護者	回答率 81%				児童生徒	回答率 92%				
		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない		よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来っていない		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
学習について	児童生徒は、自己目標をもち、課題を意識して学習に取り組んでいる	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	子どもは、目標をもち、自分の課題をふまえて学習に取り組んでいる	24.5%	60.4%	15.1%	0.0%	自分(じぶん)の学習目標(がくしゅうもくひょう)がわかつて、学習(がくしゅう)にとりくんでいる	41.2%	50.0%	8.8%	0.0%	
	児童生徒は、満足感や達成感をもって学習に取り組んでいる	10.7%	75.0%	14.3%	0.0%		25.0%	55.8%	19.2%	0.0%		共通教科(きょうつうきょうか)で学習(がくしゅう)していく「わかった」「できた」とおもうことがある	48.5%	36.8%	14.7%	0.0%
	児童生徒は、個別の包括支援プラン(キャリアプラン)に沿った「生きる力」を身につけてきている	7.1%	75.0%	17.9%	0.0%		17.0%	56.6%	26.4%	0.0%		専門教科(せんもんきょうか)で学習(がくしゅう)していく「わかった」「できた」とおもうことがある	45.6%	45.6%	8.8%	0.0%
	教員は、個別の包括支援プラン(キャリアプラン)に基づいて計画的な指導を行っている	7.1%	67.9%	21.4%	3.6%		37.7%	52.8%	7.5%	1.9%		いろいろな知識(ちしき)や技能(ぎのう)が身についているとおもう	45.6%	41.2%	10.3%	2.9%
	教員は、学習効果を上げるために、指導法の改善に取り組んでいる	10.7%	64.3%	25.0%	0.0%		32.7%	51.9%	11.5%	3.8%		先生は、何を何のために勉強(べんきょう)するかをはっきり教えてくれる	47.8%	35.8%	10.4%	6.0%
	教員は、児童生徒の努力や達成度について適切に評価し、プランの作成や指導法の改善に生かしている	10.7%	71.4%	17.9%	0.0%		36.5%	53.8%	5.8%	3.8%		先生は、わかりやすく勉強(べんきょう)を教えてくれる	45.6%	35.3%	14.7%	4.4%
	教員は、児童生徒が次の目標を持てるような評価をし児童生徒に伝えていている	17.9%	75.0%	7.1%	0.0%		29.4%	60.8%	5.9%	3.9%		先生は、学習の成果(せいいか)について、伝えてくれる	50.0%	33.8%	10.3%	5.9%
生活について	児童生徒は、あいさつや言葉遣いなど礼儀正しい学校生活を送っている	25.0%	57.1%	17.9%	0.0%	子どもは、あいさつや言葉遣いなど礼儀正しい学校生活を送っている	32.1%	58.5%	9.4%	0.0%	学習の成果(せいいか)を知って次(つぎ)の目標(もくひょう)をたてている	38.8%	40.3%	16.4%	4.5%	
	児童生徒は、学校のきまりや約束を守って学校生活を送っている	21.4%	78.6%	0.0%	0.0%		41.5%	54.7%	3.8%	0.0%		あいさつや、ていねいな言葉(ことば)づかいができる	35.3%	51.5%	8.8%	4.4%
	児童生徒は、友達に対して思いやりをもち、お互いに協力している	21.4%	71.4%	7.1%	0.0%		18.9%	58.5%	17.0%	5.7%		学校(がっこう)のきまりや約束(やくそく)を守(まも)っている	47.1%	45.6%	7.4%	0.0%
	児童生徒は、任された役割を持って生活を送っている	21.4%	71.4%	7.1%	0.0%		26.9%	59.6%	13.5%	0.0%		友だちへの思(おも)いやりをもち、おたがいに協力(きょうりょく)している	50.7%	38.8%	7.5%	3.0%
	児童生徒は、健康な生活を送ることを意識し、自分なりの維持管理に取り組んでいる	14.3%	78.6%	7.1%	0.0%		20.8%	60.4%	17.0%	1.9%		学校や家庭(かてい)で自分にまかされた役割(やくわり)があり、実行(じっこう)している	38.2%	44.1%	14.7%	2.9%
	キャリアカウンセリングやケース会議により、進路方針の周知と共有ができる	7.1%	82.1%	10.7%	0.0%		39.2%	54.9%	5.9%	0.0%		病気(ひょうき)や健康(けんこう)に気(き)をつけながら、学校へかよっている	55.9%	30.9%	8.8%	4.4%
	キャリア教育の観点に立った、児童生徒の実態と進路に応じた進路学習や、校外実習の機会が用意できている	22.2%	63.0%	14.8%	0.0%		29.4%	52.9%	17.6%	0.0%		卒業後(そつぎょうご)の進路(しんろ)や生活(せいかつ)について、先生や保護者(ほごしゃ)と相談(そうだん)している	27.9%	50.0%	17.6%	4.4%
将来に向けて	キャリア教育の観点に立った、児童生徒の実態と進路に応じた関係機関との連携ができる	22.2%	63.0%	14.8%	0.0%	子どもの実態と進路に応じた、関係機関との連携ができる	27.5%	54.9%	17.6%	0.0%	卒業後の進路や生活について、いろいろな人から、アドバイスを聞く(きく)ことがある	47.1%	45.6%	5.9%	1.5%	
	企業との連携・協働による学習(実習)環境の設定ができる	33.3%	48.1%	18.5%	0.0%		31.4%	49.0%	19.6%	0.0%		企業(きぎょう)の協力(きょうりょく)があり、職場実習(しょくばじゅう)などができる	63.2%	33.8%	1.5%	1.5%
	地域との連携・協働による学習(実習)環境の設定ができる	22.2%	55.6%	22.2%	0.0%		26.0%	56.0%	16.0%	2.0%		地域(ちいき)の協力があり、校外演習(こうがいえんしゅう)などができていることに感謝している	61.8%	27.9%	8.8%	1.5%
	児童生徒が自己理解を深められるような取組をしている	10.7%	75.0%	14.3%	0.0%		15.7%	29.4%	45.1%	9.8%		自分(じぶん)の長所(ちょうしょ)をよくわかっている	33.8%	36.8%	17.6%	11.8%
	教員は、児童生徒の自己肯定感を高めることを意識して指導に当たっている	14.3%	71.4%	10.7%	3.6%		13.7%	47.1%	33.3%	5.9%		自分(じぶん)は大切(たいせつ)な存在(そんざい)だ、かけがえのない存在(そんざい)だと感じ(かんじ)ている	25.4%	38.8%	22.4%	13.4%
	日常的に教室の清掃、美化に取り組んでいる	39.3%	57.1%	3.6%	0.0%		校内や教室は清掃され美しい状態である	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%					
	児童生徒の感染症予防を意識して、保健、衛生管理に留意している	25.0%	71.4%	3.6%	0.0%		66.7%	33.3%	0.0%	0.0%						
教育環境について	校教具は機能的に使えるよう、整理整頓に努めている	32.1%	64.3%	3.6%	0.0%	学習に使う教材や備品は、整理整頓されている	54.9%	43.1%	2.0%	0.0%	自分(じぶん)の長所(ちょうしょ)をよくわかっている	33.8%	36.8%	17.6%	11.8%	
	校地内の緑化、廃棄物の削減など、環境に配慮した取組が実践できている	35.7%	60.7%	3.6%	0.0%		54.9%	41.2%	3.9%	0.0%		自分(じぶん)は大切(たいせつ)な存在(そんざい)だ、かけがえのない存在(そんざい)だと感じ(かんじ)ている	25.4%	38.8%	22.4%	13.4%
	包括支援プラン(キャリアプラン)をもとに、短期目標や評価を保護者に適切に伝えている	39.3%	53.6%	7.1%	0.0%		52.9%	39.2%	7.8%	0.0%						
	週予定等により、学習内容や行事計画を保護者に適切に伝えている	50.0%	42.3%	7.7%	0.0%		51.0%	39.2%	7.8%	2.0%						
	保護者からの個別相談に、適切に対応している	42.3%	50.0%	7.7%	0.0%		51.0%	31.4%	13.7%	3.9%						
	保護者は、本校の教育の趣旨、目的を理解している	15.4%	76.9%	7.7%	0.0%		30.8%	59.6%	7.7%	1.9%						
	保護者は、参観・懇談・学習会などに積極的に参加している	3.8%	50.0%	46.2%	0.0%		13.5%	46.2%	32.7%	7.7%						
学科についての連携	行事計画、特別活動等、学科間の連携は適切にできている	23.1%	65.4%	11.5%	0.0%	保護者として、参観・懇談・学習会などに積極的に参加している	29.4%	39.2%	7.8%	0.0%	自分(じぶん)は大切(たいせつ)な存在(そんざい)だ、かけがえのない存在(そんざい)だと感じ(かんじ)している	33.8%	36.8%	17.6%	11.8%	
	学科間の共同の取組において、児童生徒は意欲的に活動している	34.6%	53.8%	11.5%	0.0%		51.0%	39.2%	7.8%	2.0%						
	地域校との交流、共同学習において、児童生徒は意欲的に活動している	13.0%	52.2%	21.7%	13.0%		51.0%	31.4%	13.7%	3.9%						
	市民、他校種、関係機関等からの相談に誠意をもって応えている	44.0%	52.0%	4.0%	0.0%		30.8%	59.6%	7.7%	1.9%						
	知的発達、病弱教育、キャリア教育等に関する自己研鑽を積んでいる	19.2%	69.2%	7.7%	3.8%		13.5%	46.2%	32.7%	7.7%						
	校務分掌組織に基づいて、自らの職務分担を適切に果たしている	15.4%	65.4%	19.2%	0.0%											
	会議の精選と業務の効率化に取り組んでいる	11.5%	69.2%	15.4%	3.8%											
連携部研究会と自の	学校教育目標の達成に向けて、適切な予算編成と執行に取り組んでいる	30.8%	65.4%	3.8%	0.0%	報告、連絡、相談を常に意識し、情報の共有に努めている	53.6%	42.9%	3.6%	0.0%	地域との連携・協働による学習は今年度、職業学科合同研究で取り上げているが、それゆえ教職員が注目し厳しくとらえだしたのではないか。	25.0%	64.3%	7.1%	3.6%	
	各種文書、個人情報等の適切な管理と手続きに取り組んでいる	53.6%	42.9%	3.6%	0.0%											
	報告、連絡、相談を常に意識し、情報の共有に努めている	25.0%	64.3%	7.1%	3.6%											
校務について	児童生徒は、自己目標をもち、課題を意識して学習に取り組んでいる	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	児童生徒は、個別の包括支援プラン(キャリアプラン)に沿った「生きる										